

日本気象学会

九州支部だより

No. 144 2023年7月



発行者

日本気象学会九州支部

〒810-0052

福岡市中央区大濠1-2-36

福岡管区気象台

地域防災推進課内

Tel: 092-725-3614

Mail: info@msj-kyushu.jp

HP: http://msj-kyushu.jp/

今回の記事

- ◆第42期九州支部新理事の紹介
- ◆九州支部2023年度第1回理事会報告
- ◆支部事務局からのお知らせ

第42期九州支部 新理事の紹介

九州支部事務局

4月期の異動に伴う支部理事3名の補充選挙のため、4月13日に第42期理事の選挙告示（支部ホームページへの掲載および支部会員宛メールにより選挙実施の通知と立候補受付のお知らせ）を行い、4月28日の立候補期限までに3名の会員から立候補の届出がありました。

支部規約により、信任投票（有効投票総数の過半数の信任を得た場合当選）となりました。これを受けて、5月8日に選挙公示を行い事務局から支部会員宛、公示文および投票用紙等を郵送しました。5月23日到着分まで郵送による投票を受け付け、4月時点の支部会員176名のうち96名（投票率54.5%）から投票がありました。

開票結果は支部ホームページに掲載しているとおり、立候補された3名の方が全員当選となりました。

今回の選挙で当選された理事を加え、現在、第42期の九州支部理事は次のとおりです。

（敬称略）

中本 能久	福岡管区気象台・台長
竹村 俊彦	九州大学応用力学研究所・教授
望月 崇	九州大学大学院理学研究院・准教授
西 憲敬	福岡大学理学部地球圏科学科・教授
原田 智史	福岡管区気象台・気象防災部長
鈴木 賢士	山口大学大学院創成科学研究科農学系学域・教授
富田 智彦	熊本大学大学院先端科学研究部・准教授
松尾 比呂孝	日本気象予報士会西部支部・支部長
菅野 智之	鹿児島地方気象台・台長

九州支部 2023年度第1回理事会報告

九州支部事務局

理事会はZoomによるオンラインで開催しました。
以下のとおり報告します。

- 【日 時】2023年5月29日（月） 18時00分～19時00分 オンラインで開催
【出席者】（理事）中本支部長、竹村常任理事、望月常任理事、西常任理事、原田常任理事、
鈴木理事、富田理事、松尾理事、菅野理事
（幹事）別府事務局長、堀田幹事、小山幹事

【配布資料】

- 資料1 第42期日本気象学会九州支部理事補充選挙の結果について
- 資料2 日本気象学会九州支部規約および細則
- 資料3 年別支部会員数の推移、県別支部会員数の推移
- 資料4 2022年度九州支部 支部交付金・活動助成費 収支決算書
- 資料5 2022年度九州支部会計監査報告
- 資料6 気象教室開催状況
- 資料7 ジュニアセッションin九州 実施状況
- 資料8 気象学会九州支部 サイエンスカフェの開催状況
- 資料9 九州支部奨励賞の申請・推薦のためのガイドライン
- 資料10 九州支部奨励賞受賞者
- 資料11 2023年度九州支部 支部交付金・活動助成費 収支予算書

【議事概要】

事務局長より、理事全員の出席で理事会が成立していることが報告され、議事次第に沿って、事務局長の司会により議事が進められた。会議の主な内容は以下のとおり。

1 第42期理事補充選挙結果報告

選挙管理委員会に代わり事務局長から補充選挙の結果について、報告された。開票の結果、3人全員（届出順に、原田智史氏（福岡管区気象台）、菅野智之氏（鹿児島地方気象台）、松尾比呂孝（日本気象予報士会西部支部））が信任されたことが報告された。

2 支部長、常任理事選出

理事の互選により、原田智史氏が常任理事に選出された。その他理事は以下のとおり。

役職	名前	所属
支部長	中本 能久	福岡管区气象台
常任理事	竹村 俊彦	九州大学応用力学研究所
常任理事	望月 崇	九州大学大学院理学研究院
常任理事	西 憲敬	福岡大学理学部地球圏科学科
常任理事	原田 智史	福岡管区气象台気象防災部
理事	鈴木 賢士	山口大学大学院創成科学研究科農学系学域
理事	富田 智彦	熊本大学大学院先端科学研究部
理事	松尾 比呂孝	日本気象予報士会西部支部
理事	菅野 智之	鹿児島地方气象台
事務局長	別府 寿男	福岡管区气象台地域防災推進課
幹事	堀田 幸男	福岡管区气象台地域防災推進課
幹事	小山 芳太	福岡管区气象台地域防災推進課
会計監査員	三好 勉信	九州大学大学院理学研究院

3 2022年度事業報告

- 3-1 理事会
- 3-2 会員向け研究会など
 - (ア) 第44回支部発表会（オンライン開催）
- 3-3 一般向け行事
 - (ア) 気象教室
 - (イ) ジュニアセッションin九州
 - (ウ) 気象サイエンスカフェ
- 3-4 支部だより
- 3-5 支部奨励賞
- 3-6 ホームページ
- 3-7 会員数
- 3-8 決算報告、会計監査報告

事務局から、決算を含めて2022年度の事業について報告された。事業報告および決算報告については特段の意見はなかった。2022年度に開催した主なイベントは、支部だよりも掲載しているのでそちらを参照いただきたい。

4 2023年度事業計画案

- 4-1 理事会
- 4-2 会員向け研究会など

(ア) 第45回支部発表会

- ・開催時期は、2024年3月3日(日)とする案で承認された。
- ・開催方法は、会場開催とオンライン開催を併用したハイブリッド開催で検討することを確認した。

4-3 一般向け行事

今年度は会場開催とオンライン開催を併用したハイブリッド開催を検討することで承認された。

(ア) 第24回気象教室

- ・開催時期は、2023年9月～11月で検討することで承認された。

(イ) ジュニアセッションin九州

- ・今年度も支部発表会と同時開催とする案で承認された。

(ウ) 気象サイエンスカフェin九州

- ・開催時期は、2023年12月で検討することで承認された。

イベント開催に向けて、理事から以下の意見が出された。

- ・イベント開催方法がハイブリッド形式だと、機材もそれなりに必要で手間も掛かる。
- ・今後のイベント開催方法は、遠方からも参加しやすいメリットがあることからオンライン形式は外せない。

4-4 支部だより

可能な限り年4回の発行を目指す。

4-5 支部奨励賞

研究を本務としていない会員(学生、気象台職員、教員など)を対象とした顕彰であり、最大で3名を顕彰している。

4-6 日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦

4-7 ホームページ

4-8 会員数の拡大

会員数の増加へ向けて、理事から以下の意見が出された。

- ・特に学生が入会しないと学会の拡大に繋がらないので、いかに学生の加入率を上げていくかが課題
- ・入会しないと得られない学問的な情報があるなど、入会するメリットを強化していく必要があると考える。

4-9 2023年度予算案

- ・前年度からの繰越金で事業活動を計画した。
- ・各イベントについて対面での開催も検討することから、昨年度に比べて約60万円の増額を計画した。

5 担当理事の分担（事務局案の協議）

今年度の担当が以下の表のとおり確認された。

項 目	担 当 理 事
支部発表会	竹村理事（九大）、望月理事（九大）、原田理事（福気象）
気象教室	竹村理事（九大）、望月理事（九大）、原田理事（福気象）
気象サイエンスカフェin九州	望月理事（九大）、原田理事（福気象）、松尾理事（予報士会）
ジュニアセッションin九州	望月理事（九大）、原田理事（福気象）、西理事（福岡大）
支部奨励賞	竹村理事（九大）、鈴木理事（山口大）、富田理事（熊本大）、西理事（福岡大）、松尾理事（予報士会）、菅野理事（鹿気象）
支部だより	富田理事（熊本大）：「支部会員からの便り」7月分 西理事（福岡大）：「支部会員からの便り」9月分 松尾理事（予報士会）：「支部会員からの便り」12月分 菅野理事（鹿気象）：「支部会員からの便り」3月分
日本気象学会奨励賞	原田理事（福気象）

6 本部理事会からの報告など

竹村理事（昨年度から本部理事に就任）から報告があった

- ・印刷代の高騰などで本部財政は厳しい。「天気」はオンライン発行で、印刷希望者には有償で発行することとなった。
- ・学会の運営状況のチェックをコンサルタント会社に委託し、会員増のための取り組みや予算の執行など、効率的な学会運営について意見をもらうことを進めている。
- ・秋季大会の担当支部の負担が大きく、ハイブリッド方式の要望で更に負担増となっており、大会のあり方については議論が続いている。

7 その他

理事から以下の意見、要望が出された。

- ・イベントの準備にあたっては、事務局からスケジュールの共有とともに、行動が必要なタイミングで一声かけていただきたい。

以上、提案された議案はすべて承認された。

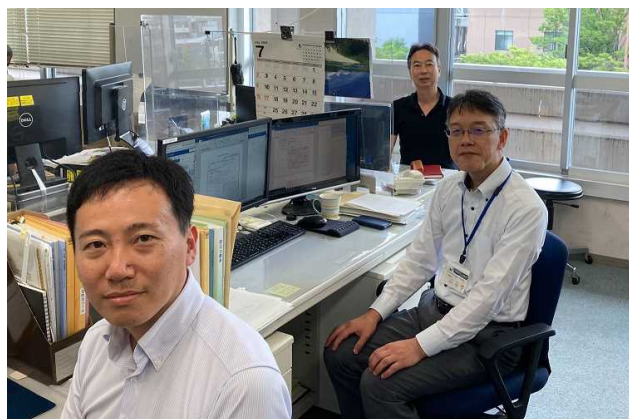
支部事務局からのお知らせ

新しい事務局メンバーの紹介

九州支部の事務局は福岡管区気象台で担当しています。福岡管区気象台は組織改編があり、これまで事務局を担当していた防災調査課は、「地域防災推進課」と課名が新しくなりました。

メンバーは事務局長を含めて3人ですが、新しい年度になって3人全員が交代しました。

今年度は別府事務局長、堀田幹事、小山幹事が担当しますのでよろしくお願い申し上げます。



事務局の執務室の様子。別府事務局長(奥)、堀田幹事(真ん中)、小山幹事(手前)

メールアドレスの登録および変更のお願い

支部事務局から会員の皆さんへの連絡やお知らせには、主に電子メールを利用しています。

現在、支部会員の約9割の方にメールアドレスを登録いただいています。しかし、メールを送付した際に、送信エラーや不達などのメッセージが返ってくることがあります。以前はメールが届いていたのに、最近メールが届かなくなったという方は、職場の異動、学校の卒業・就職や進学などでメールアドレスが変更になっている可能性がありますので、確認をお願いします。

また、以前からお願いしていますが、インターネットが利用できる会員の方で、アドレスを登録していただいていない方も、新規に登録をお願いします。アドレスの変更や新規の登録については、支部事務局までご連絡ください。事務局からのメールは、一斉送信する際にはBCCで送信するため、他の会員にメールアドレスが知られることはありませんのでご安心ください。

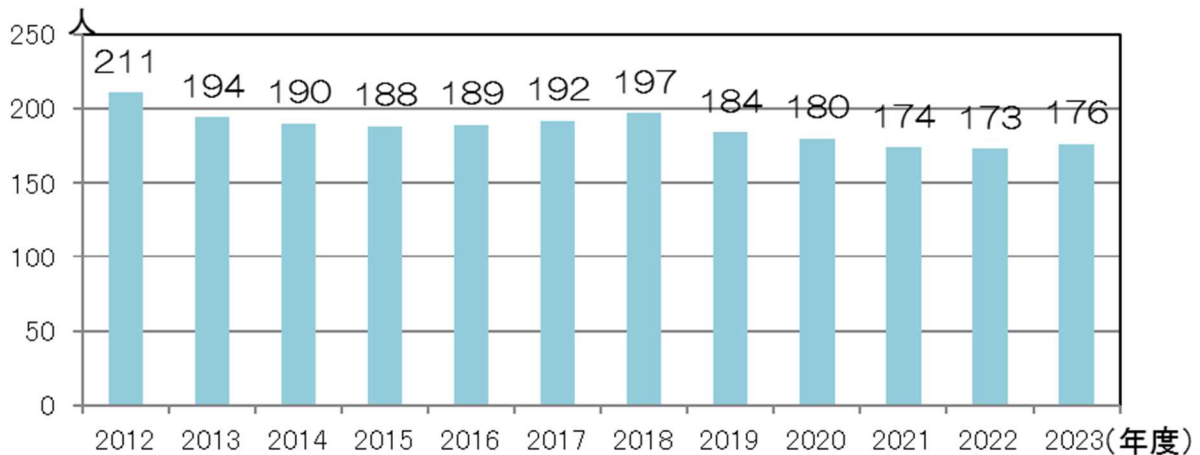
学会への入会のお誘い(会員増加への協力お願い)

九州支部の学会の会員数は、次ページの九州支部年別会員数の推移のグラフのとおりです。今年度は多くの学生さんに入会いただき、前年度に比べて会員数が増加していますが、長期的には減少傾向にあります。これは九州支部だけではなく、全国的な傾向です。

学会の活動は会員の会費で運営されており、会員数の減少は将来的には学会の十分な活動に支障を来すおそれもあります。職場や学校などで気象学に興味をお持ちの方が周囲におられましたら是非入会を勧めていただくようお願いいたします。

入会手続きについては、支部事務局へ連絡いただくか、学会のホームページを紹介ください。

九州支部 年別会員数の推移(2012年度～2023年度)



※会員数は年度当初の数を記載

投稿をお待ちしています！

支部だよりには会員の皆様からの投稿も歓迎します。研究集会や講演会などのお知らせあるいは報告、主に大気中で起こった珍しい現象をとらえた写真、気象あるいは気象学に関わる話題など、気象学会の活動に相応しいものであれば何でも結構です。投稿をお待ちしています。